



大用小学校学校だより NO.16

とみやま



令和5年11月7日 文責 校長 弘瀬

心をひとつに!(音楽祭に向けて合唱・合奏の練習を頑張っています)



11月10日(金)の音楽祭と11月12日(日)クリーンキャンペーンの日の演奏に向けて、合唱と合奏の練習を頑張っています。音楽祭は小学生のみの演奏ですが、クリーンキャンペーンの日には中学生も入っての演奏となります。

11月3日(金)の生活朝会で「心をひとつに」という話をしました。プロ野球の日本シリーズをテレビでやっているのを知っていますか。(多くの子どもが頷く)2勝2敗で迎えた昨日の第5戦。阪神タイガースは、オリックスバファローズに、8回まで0-2で負けていました。オリックスの2点目は、7回表に阪神の森下選手のエラーなどで得点されました。その次の8回裏、エラーでランナーが出て1点を返し、続いてこの日これまでヒットがなかった大学を卒業したばかりのルーキー森下選手の打順でした。その森下選手が逆転となる2点タイムリー3塁打を打って、ついに逆転しました。この時、阪神の岡田監督は泣いていました。その後の反撃を許さず、阪神が3勝2敗と日本一に王手となる勝利を挙げました。岡田監督は、勝負の分かれ目に森下選手のヒットで逆転した瞬間、チームの心がひとつになったと感じたのではないのでしょうか。(私は阪神ファンではないのですが、この試合は感動しました)

さて、大用小学校では、今、音楽祭に向けて合唱・合奏の練習をしています。昨日2時間目、中学生との合同練習の時、何度目かの演奏の後で、坂本優奈先生が言った一言を覚えていますか?「今の演奏よかった。鳥肌が立った。」です。みんなのリズムが合って、心がひとつになった瞬間だったように思います。

阪神の岡田監督は、若い選手たちを中心にここまで勝ち上がってきたチームを「まだまだ伸びる」と言っています。私も、大用小の子どもたちは、まだまだ伸びると思います。11月10日の音楽祭に向けて、練習の回数は少なくなってきましたが、まだまだ上手になると思います。心をひとつに、練習を頑張り、美しい歌声と素晴らしい演奏ができるようにしていきましょう。

四万十市・三原村音楽祭は11月10日(金)9時開始です。大用小学校の出番は、午前の2番目です。



ワッショイ!の声を響かせた大用の秋祭り

11月3日(金)は大用地区の秋祭りでした。この日は授業日とし、ふるさと学習の一環で子ども神輿や獅子舞を披露しました。夏日となった沿道では、暑期中、多くの地域の方々から拍手をいただきました。終了後、地域の方にいただいたアイスを美味しくいただきました。また、たくさんの「おはな」をいただき、ありがとうございました。子どもたちの教育活動に活用させていただきます。